



《 教育と学費を考える集い 》

毎年、恒例となっている「2017年度 教育と学費を考える集い」が2月17日（土）11:30より大会議室にて開催されました。この集いは保護者と学校が子ども達の教育や学費のことについて共に考え、よりよい学校づくりのために話し合う貴重な機会となっています。今年度は教員を含め53名の参加がありました。



学校より事前に配布された「立命館中学校・高等学校 2017年度の教育の現状と課題」に基づいて中学ならび高校の様子、学校としての方向性、財政と学費についても説明をいただきました。事前に行ったアンケート結果の報告と皆様からの意見が比較的多かった「授業・学力について」「進学について」「保護者との連携について」などの質問について先生方から回答をいただき、参加の保護者からの個別の質問にも答えていただき、有意義な意見交換ができました。



保護者のみなさまからは、例年よりもたいへん多い582通のご回答をいただきました。また、アンケートに記述いただいた貴重な意見は、そのまま代表校長宛に届けています。

ひとこと感想

- ・参加させていただき大変勉強になりました。学校として色々な事への取り組みについても良く考えてくださっていることがわかり良かったです。
 - ・最近、様々な問題が多く、気になり今回参加させていただきました。先生方のお話を直接聞けて良かったと思いましたが、参加者がもう少し多いかと思っていましたので少し残念でした。
 - ・今まで学費とは「こんなものだ」と思っておりましたが、皆様の色々なご意見をお聞きし、学校のお考えや方針を聞くことができ出席して良かったです。質疑応答で直接質問して答えていただける機会は、とても良いと思いました。
 - ・今回参加させていただき生徒の自主自立に重んじた教育であることが良くわかりました。また、目まぐるしく変化している中で学校が色々な意見を取り入れ柔軟に対応している姿勢であることもわかり良かったです。引き続きこのような機会を希望します。
 - ・直接多くのご意見をうかがえる機会をいただい、とても参考になりました。
- これからの教育に反映できるように検討していきたいと
思います（教員）



今回もよい機会となりました。今後も引き続き行いたいと思いますので、是非この場を皆さまご活用ください。アンケート結果などの報告を今年度のPTA報告集「よりよき明日をめざして」に掲載いたしますのでご覧ください。

～ アンケートへのご協力ありがとうございました。 ～